

令和2年度 岸根高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
① 法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	公務員としての自覚を持ち、公務外においても不祥事の防止に努める。	ア 不祥事防止研修会の中で自動車運転時等を含む法令遵守と服務規律について確認を行った。（3回） イ 職員1人ひとりに目を配り、気軽に声をかけるなど、風通しの良い職場づくりに努めた。
② 職場のハラスメント（パワハラ・セクハラ・マタハラ等）の防止	円滑なコミュニケーションを通して職場でのハラスメントの防止に努める。	ア 「挨拶」と「相談」を校内モットーとして、円滑なコミュニケーションづくりを図った。経験の浅い職員が一人で悩みを抱えてしまうことがないように、今後も相談しやすい環境づくりに努める必要がある。 イ 不祥事防止研修会の中でハラスメント防止について点検等を実施した。（2回）
③ 生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	人権を配慮したコミュニケーション手段の適正な利用	ア 様々な生徒指導の場面で職員の複数対応を励行するとともに、管理職が定期的に巡視を行い準備室等の密室化防止を図った。 イ 生徒の連絡先収集時の事前承認と届出の徹底を図った。 ウ 校長面接で事故不祥事等について注意喚起するなど未然防止を図った。
④ 体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰・不適切な指導をなくす。	ア 複数での冷静な生徒対応を徹底した。今後も引き続き適切な指導に努める必要がある。 イ 不祥事防止研修会の中で「体罰防止ガイドライン」を参照し、体罰を伴わない指導方法の紹介等をした。
⑤ 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	定期試験、成績処理、進路関係書類に係る不適切な事務処理の防止	ア 成績処理や入学者選抜業務等において、必ず複数での点検を徹底した。 イ 疑問がある時は個人で判断せず、マニュアルを参照するとともに周囲に確認することを徹底した。 ウ 不祥事防止研修会の中で、成績処理や入学者選抜業務等での注意事項を確認した。（2回）
⑥ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	生徒に係る個人情報を扱う際の意識の徹底	ア 試験期間中のシュレッダー使用を禁止する等して個人情報の紛失・誤廃棄を防止した。 イ 不祥事防止研修会の中で教務手帳を含めた個人情報の管理の徹底を図った。（2回）
⑦ 会計事務等の適正執行	財務規則等を遵守した適切な事務手続の徹底	ア 複数で出納管理を確認し、計画的に執行するように努めた。 イ 会計担当者会議を開き、校内マニュアルを基に適切な会計処理方法を確認した。

○ 令和2年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和3年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

- ・次年度も引き続き必要な項目について、不祥事防止研修会等を活用して不祥事ゼロを目指す。
- ・令和2年度、県内で不祥事等が発生している現状を踏まえ、本校においても公務員としての自覚を持つことを更に徹底するとともに、職場内で相互に気軽に声を掛け合い、気にかけることで事故・不祥事が起こらない環境作りに取り組む。
- ・特に入学者選抜業務においては、今以上に一問一問を慎重に丁寧に採点することは勿論のこと、不祥事防止研修会や採点業務説明会等で業務に当たる際の心構えを確認し、採点時にミスを起こさない環境作りに努める。